

# 日程 平成 29 年 7 月 29 日～30 日 (南ア) 塩見岳

7/29 竹橋 (7/28) =鳥倉ゲート-豊口山分岐-三伏峠-本谷山-塩見小屋 (泊)

7/30 塩見小屋-塩見岳-塩見小屋-本谷山-三伏峠-鳥倉ゲート=伊那大島駅

撮影:小林



## 001 登山口からの登り

朝 5 時、鳥倉ゲートから、だらだらと舗装路を歩き、ここ登山口からいきなりの急登となる。睡眠不足? まだ寝ている体には厳しい。



## 002 慎重に

三伏峠までのコース中盤は、丸太で組んだ階段がところどころ、斜面に作られている。滑らないように慎重に登る。



## 003 三伏峠

やっと着いた三伏峠、ここで一服 (名前通り三服くらい休みたい)。しかし塩見小屋まで、まだ半分ほど。気持ちを奮い立たせるが、体はきつい。



## 004 一時の晴れ間

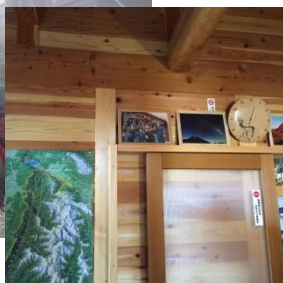
三伏山から本谷山へ向かう稜線、一時視界が広がるも、目的の塩見は見えない。



## 005 塩見小屋

今日の宿泊地、塩見小屋。外見はそんなに新しく感じないが、昨年、建直しオープンしたばかり。なかなか、きれいな小屋になっていた。

(鈴木さん撮影)







← 006 山頂アタック

午前4時、ヘッドランプを点け山頂目指して出発。夜中の雨は上がって、ガスっていた。岩場では落石や足元を注意して登る。

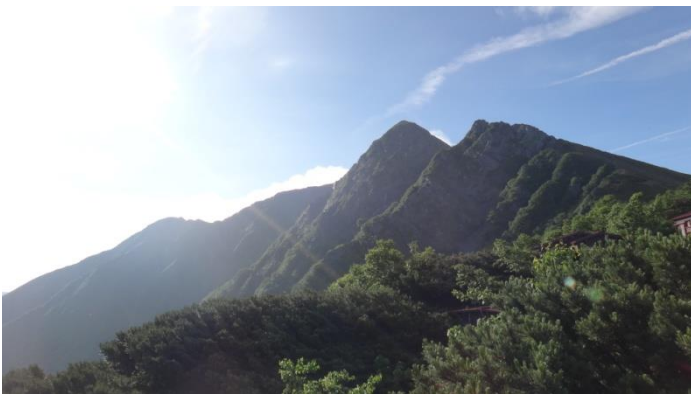
→ 007 山頂

ガスで景色は見えなかったが、西峰を踏み、東峰へ。山頂は我々だけのものだった。



← 008 唯一の景色

塩見小屋から下山し始める頃、塩見岳が姿を見せてくれた。この景色も長続きせず、これが最初で最後。



→ 009 ガスの中の人影

三伏山の手前、ガスに覆われる。日が差したり、このようにガスったり、天気がめまぐるしく変わる。しかし、行動中は雨には降られなかった。さすが強力な晴れ女二人！



← 010 登山口へ下山

朝4時から行動して12時まで。みんなの顔にやり終えた充実感と疲れと笑顔が。さあ、最終ゴールのゲートまであと40分ほど。

